

ZOOM によるオンラインセミナー

# 稲城市における 地域包括ケアシステムの状況について

団塊の世代が 75 歳を迎える 2025 年までに地域包括ケアを全国の市町村で構築する、との目標まであと 2 年。地域包括ケアはそれぞれの市町村でどこまで進んだのでしょうか。医療の介護・福祉の連携、ネットワークづくり、在宅医療を柱とした在宅ケアの担い手づくり、地域住民の支えあいという柱は市町村によっては遅々として進まない。進んでいる市町村でも、様々な課題を抱えています。

その中で「稲城方式」といわれる市民ボランティアの養成にいち早く乗り出し、先駆的な取り組みを進めてきた東京都稲城市の事例について、介護保険創設時から同市の中心的な役割を担ってきた石田副市長にこれまでの取り組みを振り返りながら、今後の課題をともに考えたいと思います。地域包括ケアの到達度を示す指標として、石田副市長は「保険者シート」の作成にも加わったお一人で、その指標についても話していただく予定です。ぜひご参加ください。

日時： **2023 年 9 月 23 日 (土)**

**16:00~17:30** (質疑・意見交換を含む)

講師： **石田 光広 氏** 稲城市 副市長

’57 年生まれ。’79 年稲城市入庁。福祉部高齢・障害福祉課長補佐、厚生労働省老健局計画課老人保健福祉計画官、稲城市福祉部長、総務部長を経て、2015 年から現職。

介護保険事務等を担当し、稲城市の地域包括ケアシステムの構築に携わる。

「介護支援ボランティア制度」を創設。

現在、厚生労働省福祉用具あり方検討会の委員。

著書は『通知でわかる介護サービス事業の実務』『介護保険制度なんでも質問室 (改訂版)』『自治体の介護保険制度改革』など。博士 (経営学)。趣味は剣道 (6 段)。



司会： 山路 憲夫 氏 小平学・まちづくり研究所 所長 (当会副会長)

会費： 会員 無料 一般 1,000 円 (先着 100 名)

参加申込： 9 月 20 日 (水) までに FAX またはメールにてお申し込み下さい。

## 参加費のお振込み

一般の方は A または B の方法でご入金をお願い致します。

- A 銀行振込： 銀行名 りそな銀行／新都心営業部  
□座番号 普通預金3220026  
□座名 特定非営利活動法人 福祉フォーラム・ジャパン  
※ 恐れ入りますが、振込手数料はお客様にてご負担をお願い致します。

## B オンライン購入

こちらの販売ページからクレジットカードやコンビニ払いでご購入できます。  
アビリティーズオンライン チケット販売ページ

<https://my.abilities.jp/lifecase/welfare/20230923seminar/>

オンラインでご購入いただいた方は、別途メールやFAXでの参加申し込みは不要です。

- 2023年9月23日「稲城市における地域包括ケアシステムの状況について」  
【参加申込書】 ご記入の上、メールまたはFAXにて送信ください

(E-mail) [ffjinfo@ff-japan.org](mailto:ffjinfo@ff-japan.org) / FAX:03-5388-7210

会員No.		<input type="checkbox"/> 入会希望
フリガナ		
お名前		

所属		
役職		
住所	〒	
	TEL :	FAX :
E-mail (必須)		

- 内容および出演者は一部変更になる場合がございます。
- ご記入いただいた個人情報は、受付・当フォーラム関連の開催のご案内以外の目的には使用いたしません。なお 取得・保有した個人情報には適切な保護措置を講じます。

主催： NPO法人福祉フォーラム・ジャパン  
東京都渋谷区代々木 4-30-3 新宿ミッドウエストビル  
(NPO法人日本アビリティーズ協会内)  
電話：03-5388-7260 FAX：03-5388-7210  
E-mail：ffjinfo@ff-japan.org HP：http://www.ff-japan.org/